



◇「人間と社会」課題解決プロジェクトのご紹介（下）◇

43期「人間と社会」は、2学期から「課題解決プロジェクト」を開始しております。

課題解決プロジェクトとは、

- ・企業・大学・研究機関・地域と継続的に連携し、
- ・(主に)生徒同士のグループの枠組みで、
- ・主体的に課題の発見・調査・解決策の提案を行っていくプロジェクトです。分野の異なる全8講座から各生徒が選択して行います。今回は最後の2つと、先日行われた中間発表の様子をご紹介します。

マチ作りプロジェクト

我がマチ八王子や多摩地区を、魅力的にするプロジェクトです！

…という一見簡単そうですが、「魅力」とは何か？よそから人が観光に来てほしい？遊びに来てほしい？駅前に？山間に？それとも移住してほしい？あるいは住んでる人がより便利に住みたい？人生を豊かにしたい？…考えるとキリがありませんね、うーん難しい。

とりあえず「沿線開発企業」と「自治体」の立場から、それぞれの目線で考えてみましょう。幸いどちらも強力な協力者の方(洒落ではなく…)にご協力頂いています。それぞれの立場のベネフィットから始まって、地域をより良くする方法を一緒に考えましょう！

〈テーマ例〉

- ・都心から土日に楽しめるお手軽グランピング
- ・八王子をふと立ち寄りやすいまちに
- ・サービス充実シェアホーム型マンション
- ・八王子アクセス快適化プラン
- ・高尾 de 八王子を活気づける
- ・学べる街マチ王子



「魅力的なマチ」とは



魅力的なマチ！？とは…

※ちなみに上記の写真からもわかるように、プロジェクト当たりの人数がやや多いです。多くの人から意見を聞き、切磋琢磨して自分の考えを形にすることができますね。

オープンデータ作成プロジェクト

皆さん、「オープンデータ」って、ご存知ですか？「インターネットなどを通じて誰でも自由に入手し、利用・再配布できるデータの総称。」(デジタル大辞泉より)とのことです。本プロジェクトでは、身近なオープンデータをまとめてみよう！という、簡単に言えばそのようなプロジェクトです。主にPCを用いてプロジェクトを進めるといふ、他と比べると一風変わったプロジェクトでもあります。

〈テーマ例〉

- 学校周辺、通学路等の自動販売機
- 本校までの主な駅からの所要時間、乗換案内
- 学校周辺のスーパーのセール日、セール時間
- 八王子市内の多目的トイレ

テーマを見てみると、こういうものがオープンデータなのか、と何となくわかりますね。これらをPCを使ってまとめるという、データを集約する感性やPCスキルが求められます。大学の情報通信分野の先生にもご指導頂き、作成したデータは大学研究室のHPとリンクして公開する予定です。果たして本校生徒のPCスキルでオープンデータをまとめ、地域社会へ貢献することはできるのか…？



大学の情報通信分野の先生のご講義



CALL 教室が会議室に！

【中間発表の様子】

12/10(月)に中間発表会が行われました。プロジェクト内をいくつかの班に分け、班内で発表や資料の作成等を分担して、ポスターセッション形式または口頭発表形式で発表を行いました。中間発表ということもあり、資料は手書きの班が多かったようです。先生・助言者や他の生徒などからコメントを頂き、2月の本発表に向けてやるべきことも固まってきたのではないのでしょうか。

○生徒の感想

- 個人で調べたことをつなげただけだったため、内容を上手く繋げて発表することができなかった。
- 他のグループの内容が普段考えないことを問いにしていたため、見たり聞いたりしてとても楽しかった。
- 今はまだ内容が抽象的なのでもう少し内容を絞り込んで具体的なプランをたてる必要があると感じた。
- 今回質問された問に関しては完璧に答えられるようにしたい。



マチ作りプロジェクトのポスターセッション



発表してわかる「気付き」